

150 YEARS

150年前からはじまった鉄道の歴史。線路が伸びていくたびに、列車が速度を上げるたびに、日本はひとつになり、鉄道の進化はこの国を動かす原動力となりました。これまでも、これからも。行き先は、新しい未来。

JR東日本グループ



鉄道開業150年記念ポスター

企画趣旨

1872年 新橋-横浜間で鉄道が開通してから今年で150年。それ以来ずっと、鉄道は時代とともに走ってきました。そして世の中やカルチャーも変化してきました。列車や人々を、錦絵やモノクロアニメ、現代風のアニメ、CGなど、その時代に合わせたタッチで描くことで積み重ねた歴史を表現し、さらなる未来への期待感をメッセージするポスターです。

各パートの解説とイラストレーターのご紹介

明治

1872年10月14日新橋駅での開業式を記録した錦絵を参考に、1号機関車を一目見ようと多くの人たちが取り囲み大変な賑わいだった様子を描いています。全てデジタルでPC上の作業ですが、実際の錦絵は明治時代の木版画なので、どうやったらそういった「錦絵らしさ」を出せるのかを試行錯誤しながら制作しました。木版画特有の版のズレやかすれの表現を加えたり、経年劣化によるシミや黄ばみ、印刷がはげてしまった部分などの表現を入れたりしています。

株式会社アクアスター
陳定興/チン テイクョウ

<コメント>
人生で1枚の錦絵を何時間も観察するという事がなかったので、いつも描いているイラストとは違った陰影の表現やパース感、人物表現など観察していて面白かったですし、勉強にもなりました。

大正

大正ロマンと呼ばれる華やかな浅草の風景と、大正時代を代表する8620形蒸気機関車を、当時の多色刷りポスターの雰囲気です。この時代は和装、洋装に加え和洋折衷の服もありとてもオシャレです。その雰囲気を再現するため、たくさん資料を参考にしました。また紙質の表現や筆跡の再現等にもこだわっています。最終的に年代感を出すため、印刷の汚れのようなものもあえて追加しています。

株式会社アクアスター
高瀬 絵里

<コメント>
大正時代のポスターの簡略化されたイラストの雰囲気を目指して、適度な密度になるように全体調整を何度も行い、まとまりのある絵作りを目指しました。

60s

古きよき昭和の代表とも言える1960年代初頭、銀座を舞台に当時の象徴として東京タワーも添えました。車両は国鉄181系電車です。高度経済成長の最盛期で、人々の生活習慣も大きく変化し、日本で初めてのテレビアニメ「鉄腕アトム」がはじまったのも1963年で、新しい文化の波が押し寄せた時代です。当時のファッションに身を包んだ人物たちは、未来に向けた大きな夢で笑顔に溢れています。

手塚プロダクション
池原しげと

<プロフィール>
手塚治虫のアシスタントとして入社。「海のトリトン」や「ふしぎなメルモ」のアニメ制作にも参加。その後、漫画家として独立。代表作に「魔女っ子メグちゃん」「ファミコン風雲児」「ロックマンシリーズ」など。
<コメント>
当時の活気溢れる街並みをベースに、鉄腕アトムで描かれた未来都市の要素も加え楽しいイラストに仕上げました。

80s

肩広ジャケットやオリーブ少女など80年代ファッションに身を包んだ人々と、背景には新宿の高層ビルが立ち並びます。車両は東北・上越新幹線開業当時の200系です。特徴的な寒冷地対策の除雪装置もしっかり描きました。

アソビシステム
火曜び

<プロフィール>
現代の今っぽさと80~90年代のノスタルジーを感じるちょっぴり懐かしいニューレトロな絵柄が魅力。アパレルブランドとのコラボや、CDジャケット、TVCMのデザイン提供など幅広く活動中。
<コメント>
80年代のファッションや雰囲気が好きで、母の若い頃をモデルに描くことが多いのですが、今回は当時の色々なファッションを描いて欲しいとオーダーがあり、同じ80年代でもすごく新鮮な気持ちで取り組みました。200系は先が丸くグリーンと白のカラーリングがレトロで可愛くて描くのが楽しかったです。私は当時乗ることは叶わなかったですが、列車から見る雪景色はきっと綺麗なだろうと想像しながら描かせていただきました。

現在

2022年の現在。空にはスカイツリーが光を放ち、常盤グリーンE5系新幹線が時速320キロで東日本を疾走しています。

Production I.G
キャラクターイラスト担当 イリヤ・クブシノブ

<プロフィール>
ロシア出身。2014年から日本を活動拠点とし、2017年からアニメ業界で活動開始。『攻殻機動隊 SAC_2045』ではキャラクターデザインを担当。現在、アニメーション監督としても活動中。
<コメント>
文化、科学、技術は、いつも同時に進歩します。振り返ってみると、その時代ごとのトレンドやファッションとテクノロジーの組み合わせは、ユニークな雰囲気を感じさせます。この懐かしさは、とてもおもしろいと思います。「今」を描かせていただいて、ありがとうございました。「今」にはまだ懐かしさはありませんが、この瞬間をできるだけ大切にしましょう。すべてが常に変化していますから。

背景・新幹線担当 Chaykov (チャイコフ)

<プロフィール>
東京の緻密な風景を中心に描くイラストレーター。『攻殻機動隊 S.A.C.』『ジョーカー・ゲーム』などのコラボレーションイラストが話題に。新作アニメ企画開発のための世界観イラストなども手がけている。乗り鉄、そして描き鉄。
<コメント>
現代の東京を舞台にした銀河鉄道の夜というイメージで、街の明かりを反射しながらキラキラと出発するE5はやぶさを描いてみました。こんな夜に出発してもその日のうちに青森に着くなんて、はやぶさ偉大!

未来

次世代の新幹線を開発するために試験走行を行っている試験車両ALFA-X(アルファエックス)です。次世代新幹線が走る頃には、どんな素敵な未来が待っているのでしょうか？

SMDE(小学館ミュージック&デジタル エンタテインメント)

キャラクターイラスト担当 あおのゆか
<プロフィール>
亜細亜堂所属。「新幹線変型ロボ シンカリオン」キャラクターデザイナー。忍たま乱太郎の作画監督などを担当。
<コメント>
子供の頃に読んでいた漫画やSFなどの衣装を参考に現代風にアレンジしました。体にフィットしたボディスーツと、クリアパーツなどを使用して未来っぽさを演出しています。小さなロボットは、スマホのように「常に身近にいて安心感があるようなデザイン」を自分なりに考えました。

背景・新幹線担当 服部恵大

<プロフィール>
3DCGデザイナー。「シンカリオン プロジェクト」に参加。
<コメント>
子供のころに夢見た未来都市…大人になった今、創造してみる。しばし熟考…天高く伸びる塔、彩るビル群、光る水面、青い空、萌える緑…あれっ?あのころのままだ。